

11/7(土)・8(日)
2日間講座

石膏像をつくろう

当館には「考える人」などの作品が並ぶロダン館があります。多くの作品がブロンズという金属でできています。いずれのブロンズ彫刻も、はじめは粘土でつくられています。粘土は乾くとひび割れて壊れてしまうため、石膏を使って粘土像と同じ凹凸の石膏像（石膏原型）をつくります。石膏原型をもとにさらに複数の工程を経て、ブロンズ彫刻は出来上がっていきます。石膏原型はブロンズ彫刻とともに大変価値があるといわれています。このワークショップでは、おひとり様5kg程度の粘土を使ってオリジナルの石膏像を制作します。ワークショップ後にお越しいただくロダン館は、今までとちょっと違ってみえるかもしれません。

石膏像って
どうやって
つくるんだ
ろう



つくって
みよう!

場 所 静岡県立美術館・実技室

対 象 小学生から大人まで

※小学生は保護者の方とご参加ください。

時 間 10:00～16:30 ※2日間開催

参加費 3000円程度

定 員 6名

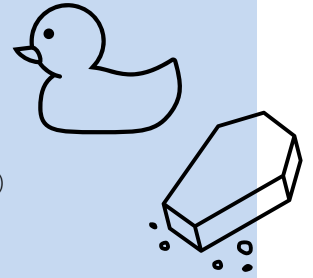
持ち物 手ぬぐい（石膏が頭につかないように巻くなど）

手拭きタオル

昼食

マスクの着用をお願いいたします。

汚れてもよい服装・靴でお越しください。（ヒールやサンダル不可）



※体調がすぐれない場合、参加を控えていただきますよう、
お願いいたします。

※開催1週間前の静岡県新型コロナウイルス感染症対策の警戒レベルにおいて、行動制限された地域にお住まいの方は、ご参加を控えていただけますようお願いいたします。



講師：堀 園実 氏（美術家）

1985年 静岡県清水市生まれ
2009年 沖縄県立芸術大学大学院彫刻専修 修了
2016年 平成28年度文化庁新進芸術家海外研修制度 美術1年研修（パリ国際芸術都市滞在）
主な展覧会
2011年 「グランシップアートコンペ2011」 グランシップショーウィンドウ（静岡）
2015年 「2015 イチハナリアートプロジェクト」 浜比嘉島（沖縄）
2017年 「オープンスタジオ」パリ国際芸術都市（フランス）
「ファルマコン — 医療とエコロジーのアートによる芸術的感化」ターミナル京都・CAS（京都・大阪）
2018年 「Emerging 2018 なみうちぎわの協和音」トーキョーアーツアンドスペース本郷（東京）
2019年 「めぐるりアート静岡2019」静岡県立美術館（静岡）

◇ お申し込み方法とお問い合わせ先 ◇

下記のいずれかの方法でお申し込み下さい。各回定員に達し次第、募集を締め切ります。

◆FAX ◆郵送 ◆実技室ポストに投函 ◆WEBから申し込む

県美 HP アドレス：<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/> 締切：10/31（土）**必着**

静岡県立美術館 学芸課 実技室 〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 TEL:054-263-5857 FAX:054-263-5742



WEB申込みはこちら

お申し込み用紙

石膏像をつくろう 11/7(土)・8(日)

フリガナ

お名前

小・中

高・大

年生・大人

ご連絡先

— —

フリガナ

お名前

小・中

高・大

年生・大人

連絡のつきやすい時間帯（

時頃）

※保護者付添の場合その氏名（

）

お住まいの地域

県

市

※ご記入いただいた内容は、イベントに関する連絡以外には使用いたしません。※定員に達し次第、募集を締め切ります。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の皆様には、保健所等の行政機関による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。